

## 平成 20 年度第 1 回化学教育 F D / I T 活用研究委員会議事概要

I. 日 時：2008 年 6 月 12 日（木）午後 3:00～5:00

II. 場 所：私立大学情報教育協会 事務局会議室

III. 出席者：高野委員長、堀合委員、庄野委員、武岡委員、木村委員（ネット）  
井端事務局長、森下、恩田

IV. 検討事項：

1. 学士力について

文部科学省中央教育審議会は学士課程教育の再構築に向けた審議のまとめを 3 月に公表した、今後学術会議での検討に入る。

2. 今後の活動について

本委員会では中央教育審議会の学士課程教育の再構築に向けた審議のまとめを参考に、分野別の到達目標をまとめることとし、具体的な内容を検討した。

参加した委員と検討を行った結果、以下の方向で検討を進めることにした。

今回の委員会の結論

- ① 一般教養としての化学教育
- ② 化学を専門としない工学・理学分野における化学教育
- ③ 化学を専門とする化学教育

の 3 つに種別して、到達目標を検討した。

本日の検討をもとに各委員が持ち帰り、次回までに原案を作成する。

次回は、各委員のまとめた意見を健闘する。

委員会の意見がまとまった段階で、私立大学教員（サイバーFD 研究者 15,000 人）にインターネットを通じて意見を聞き、最終のとりまとめを行う。

3. その他

次回の委員会開催予定日：7 月 31 日（木）午後 5:00～7:00

宿題：「化学・応用化学における学士力の到達目標」を 6 月末までにまとめる。

配布資料：

参考 1：「学士課程教育の構築に向けて（審議のまとめ）」、中央教育審議会大学分科会、制度・教育部会（平成 20 年 3 月 25 日）

参考 2：「大学における教育内容等の改革状況について」、文部科学省（平成 20 年 6 月 3 日）

参考 3：「社団法人私立大学情報教育協会・平成 20 年度事業計画」、私情協（平成 20 年度）

参考 4：「平成 19 年度私立大学教員の授業改善白書」、社団法人私立大学情報教育協会（平成 20 年 5 月）

参考 5：学士力について、提案①、②、③

参考 6：平成 19 年度私立大学教員による授業改善に関する調査（化学・応用化学）（取扱注意）